

(21) 魚病監視調査

予算

運営費交付金

概要

魚病の蔓延防止のため、(公財)大阪府漁業振興基金の種苗生産現場および大阪府内の養殖場等にて発生した魚病の診断、未然に防止するための健康診断、および指導を行った。種苗生産現場および養殖現場において白点病を含む繊毛虫症による被害が見られた。

調査方法

1. 調査期間
2017年4月～2018年3月
2. 調査項目
 - 1) 魚病診断
育成魚等の異常が報告された場合、すみやかに魚病診断を行った。
 - 2) 健康診断
種苗生産現場で飼育されている親魚の健康診断を行った。

調査結果

表1、2のとおり。

担当者

辻村浩隆

表 1 魚病監視調査、魚病診断件数

魚種	病名	2017年												2018年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
クロダイ	原因不明		1														1
キジハタ	白点病							1				1					2
トラフグ	ピブリオ症？															1	1
	繊毛虫症？					1											1
マアナゴ	低温障害？															1	1
	環境悪化？							1									1

表 2 魚病監視調査、健康診断件数

魚種	病名	2017年												2018年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
キジハタ	えらむし (<i>Pseudorhabdosynochus epinepheli</i>)				1									1			2
クロダイ	えらむし (<i>Dactylogyrus</i> sp.)				1												1